

市民の皆さまへ

北海道では、11月7日より警戒ステージを3に引き上げ、これ以上の感染拡大を抑え込むためさらなる対策を講じてきましたが、その後も札幌市をはじめ全道各地で感染拡大が続き、11月7日以降は新規感染者数が150人を超える日が続いております。

北海道の人口の3分の1を占める札幌市は、都市機能や人の移動といった社会経済活動の中心的な役割を担っていることから、11月17日から11月27日までの期間、札幌市を「ステージ4相当」に引き上げました。

本市は札幌市と隣接していることから本日、「第28回石狩市新型コロナウイルス感染症対策本部会議」を開き、北海道から発せられた「感染拡大防止に向けた施策」を再確認するとともに、市民の皆さまにおかれましては、さらなる感染防止対策の徹底にご協力をお願いします。

【特措法第24条第9項に基づく協力要請等の実施】

○感染リスクを回避できない場合は、札幌市との不要不急往来を控える

(感染リスクを回避できない場合の例)

- ・ 北海道スタイルを実践していない施設等の利用
- ・ 密閉された屋内において、人との距離が十分に保たれない長時間の会合
- ・ 飲食の場面では、5人以上の集まり、マスクをしない大声での会話、2時間を超えるような長時間の飲酒など

○感染リスクを回避する行動のさらなる徹底。特に飲食の場面におけるリスク回避の徹底

○マスクの着用など高齢者、基礎疾患を有する方等と接する場合の慎重な行動の徹底

○発熱や倦怠(けんたい)感、咳(せき)、のどの痛み、味覚・臭覚の異常、筋肉関節の痛み、吐き気がある場合などは外出を控える

○「北海道スタイル」の実践を宣言している店舗や施設を選んで利用

○テレワークの推進や時差出勤などのさらなる活用

○国の接触確認アプリや道のコロナ通知システムのさらなる活用

○事業者の皆さまの感染防止対策のさらなる徹底

皆さま一人ひとりに実践していただくことで、ご自身や大切な方の命が守られることをご理解いただくとともに、国や北海道、市が発信する正確な情報に基づき落ち着いて行動していただくよう、ご理解とご協力をお願い申し上げます。

令和2年11月17日

石狩市長 加藤 龍幸